

生活関連物資定期調査の結果について

生活関連物資17品目（石油製品4品目、農林水産物資13品目）について、8月1日～5日（※）に価格・需給状況を調査しましたが、その結果については以下のとおりです。（※）石油製品の一部店舗は8/19に調査実施。

1 価格動向

① 石油製品

(単位：円（消費税込み）)

品目名	規格・容量	店舗形態	今回調査の 平均価格	前回調査 (5月)の 平均価格	対 前回比 (%)	前年同月 の 平均価格	対 前年比 (%)
ガソリン	レギュラー1ℓ、店頭現金売り	一般店舗	151	154	▲1.9	134	12.7
		セルフ	148	152	▲2.6	130	13.8
軽油	個人消費向け1ℓ、店頭現金売り	一般店舗	130	133	▲2.3	114	14.0
		セルフ	128	132	▲3.0	111	15.3
灯油	店頭価格、18ℓ	一般店舗	1,638	1,725	▲5.0	1,370	19.6
		セルフ	1,610	1,702	▲5.4	1,360	18.4
	配達価格、18ℓ	一般店舗	1,767	1,822	▲3.0	1,493	18.4
LPガス	一般家庭用、基本料金及び10m ³ を使用した料金	一般店舗	7,501	7,581	▲1.1	7,471	0.4

② 農林水産物資

品目名	規格	今回調査の 平均価格	前回調査 (5月)の 平均価格	対 前回比 (%)	前年同月 の 平均価格	対 前年比 (%)
うるち米	県内産、精米、コシヒカリ、5kg	2,080	2,105	▲1.2	2,200	▲5.5
牛肉	ロース 100g	296	310	▲4.5	350	▲15.4
豚肉	ロース 100g	189	194	▲2.6	187	▲1.1
鶏肉	ブロイラー、もも肉、100g	113	113	0.0	112	1.0
まぐろ	赤身(生)、切り身(刺身用)、「めばち」 又は「きはだ」100g	393	442	▲11.1	412	▲4.6
キャベツ	中サイズ 1個	133	131	1.5	196	▲32.1
ほうれんそう	1束	184	123	49.6	192	▲4.2
ねぎ	中サイズ 1本	60	53	13.2	65	▲7.7
だいこん	中サイズ 1本	156	122	27.9	171	▲8.8
たまねぎ	中サイズ 1個	39	50	▲22.0	53	▲26.4
牛乳	紙パック 1リットル入り	193	199	▲3.0		
納豆	50g 又は 45g × 3パックタイプ	107	102	4.9		
ミネラルウォーター	ペットボトル 2リットル入り	106	127	▲16.5		

(備考)

- ・農林水産物資の牛乳、納豆、ミネラルウォーターの3品目は、前回調査（平成23年5月）から特定監視品目として追加した。

2 結果の概要

【石油製品】

- ・原油価格の下落等により、前回調査（平成23年5月）と比較して、「ガソリン」が対前回は3円安（▲1.9%）、「軽油」が3円安（▲2.3%）、「灯油」が87円（1リットルあたり4.8円）安（▲5.0%）、「LPガス」が80円安（▲1.1%）と、すべての品目で値下がりとなった。
- ・原油価格の下落基調は続いているが、海外原油市場の動向と併せ、石油製品の価格・需給動向を引き続き監視していく。

《参考》直近の価格動向（石油情報センター調査の結果：本県平均）

○H23.8.15 調査：ガソリン(レギュラー)1リットル 150.5円 / 灯油(店頭) 18リットル 1,663円

《参考》震災後のガソリン等の価格の推移（県調査の結果：県内35店舗の平均）

○H23.5.9-13 調査：ガソリン(レギュラー)1リットル 154円 / 灯油(店頭) 18リットル 1,725円

○H23.4.25 調査：ガソリン(レギュラー)1リットル 154円 / 灯油(店頭) 18リットル 1,719円

○H23.4.11 調査：ガソリン(レギュラー)1リットル 156円 / 灯油(店頭) 18リットル 1,727円

○H23.4.4 調査：ガソリン(レギュラー)1リットル 156円 / 灯油(店頭) 18リットル 1,745円

○H23.3.31 調査：ガソリン(レギュラー)1リットル 157円 / 灯油(店頭) 18リットル 1,725円

【農林水産物資】

- ・「うるち米」が対前回は25円安（▲1.2%）、「牛肉」が14円安（▲4.5%）、「豚肉」が5円安（▲2.6%）、「まぐろ」が49円安（▲11.1%）と値下がりした。
- ・野菜は、「たまねぎ」が対前回は11円安（▲22.0%）と値下がりしたものの、その他の品目（「キャベツ」「ほうれんそう」「ねぎ」「だいこん」）は前回調査と比較して2円（1.5%）から61円（49.6%）の値上がりとなった。

《参考》今回調査における野菜の出回り状況

キャベツ：主に群馬県、福島県産

ほうれんそう：主に福島県、岩手県産

ねぎ：主に福島県、茨城県産

だいこん：主に青森県、北海道産

たまねぎ：主に栃木県、佐賀県産

《参考》直近の価格動向（東京都中央卸売市場における青果物の週間市況：8月12日～8月18日）

（概況から抜粋）大雨の影響でレタス等は入荷が少なく値を上げているものの、他の品目は概ね順調に入荷し、安値相場となっている。

- ・「牛乳」「納豆」「ミネラルウォーター」の3品目は、震災直後には供給不足の状況にあったが、現在では販売制限を行っている店舗はなく、供給状況は平常どおりとなっている。

【生活関連物資定期調査の調査方法等について】

①調査方法

県内7地方振興局において、調査期間中に原則、調査店舗に出向き、当該店舗において表示価格の確認及び聞き取りにより価格を調査する。

②調査の時期：

四半期に1回の調査とし、調査時期は、5、8、12、2月とする。

③対象店舗数：

非定店舗35店舗（各地方振興局5店舗）

○「石油製品」については、調査店舗の内訳を下記のとおりとする。

ガソリン：一般店舗3、セルフスタンド2、軽油：一般店舗3、セルフスタンド2

灯油(店頭)：一般店舗3、セルフスタンド2、灯油(配達)：一般店舗5

LPガス：一般店舗5

○「農林水産物資」については、原則として、35店舗とする。

各店舗で販売されている福島県産の農林水産物は、いずれも安全性が確認されたものです。

～ がんばろう 福島！ 福島県の農林水産業を応援しましょう！ ～

